「加賀市再生プロジェクト」公約事業化検討・総括リスト

概算コスト：金額は、原則「市の一般財源（＝市民の税金から持ち出す額）」を記載。国県補助は除く。

担当課評価：

A 推進すべき（効果が高く、即実施可能）

B 条件付き推進（課題はあるが、対策を講じて実施すべき）

C 慎重な検討が必要（留守苦闘の精査が必要、または時期尚早）

D 実施困難（費用対効果が低い、または実現性が極めて低い）

施策項目番号	施策項目 事業名	資料番号	概算コスト （一般財源）	担当課の提案・課題・評価	検討会での論点［事務局提案］
5・6・7	専門学校設立・総合大学設立・教育移住の増加 宝塚医療大学の誘致	1	要精査	【協議継続】 基本協定に基づき推進。施設機能等を協議 ［B/条件付き推進］	Q.高等教育機関に関する幅広い意見
8	図書館の老朽化対策・蔵書充実 図書館蔵書充実事業	2	1,956万円 （年額）	【在り方検討も必要】 市販図書の充実は予算確保で可能。連携図書館の利用も促進 ［B/条件付き推進］	Q.図書館のサービス、二つある施設の在り方
8	図書館の老朽化対策・蔵書充実 図書館施設長寿命化・快適化事業	3	要精査	【在り方検討も必要】 早急な対策が必要だが、将来の人口減少（利用者減少）を想定し、統合も含めた在り方検討がまず必要 ［B/条件付き推進］	
9	学校給食の質確認・改善 学校給食施設の適正管理事業 安心安全・地産地消等について	4	2億9,204万円 （年額）	【継 続】 学校給食衛生管理基準に基づき、徹底した管理の上で、アレルギー対応、食育（地産地消推進）を実施 ［A/推進すべき］	Q.学校給食に関する幅広い意見
10	子ども無料の遊び場・居場所増加 中央公園施設整備事業 萬松園あいうえおの杜 山代スマートパーク かがにこにこパーク管理 山中児童センター建設	5,6,7,8,9		【施設・設備の維持】 基本的には施設の適切な維持管理、設備の更新を行い、財源確保も検討 ［A/推進すべき］	Q.少子高齢化を見据え、将来に渡る施設の維持のための取組は？
11	屋内の遊び場での子育て手続ワンストップ化 かがにこにこパークでの子育て手続ワンストップ化（ニーズの有無）	10	要精査	【ニーズ不明】 屋内の遊び場での手続に関する市民ニーズがない（担当課に届いていない。）。 ［D/実施困難］	特になし。
12	障がい児（家族）サポート強化 こども育成相談センター運営事業 児童発達支援体制検討事業	11 別紙1	1,650万円 （年額）	【専門部会で検討】 児童福祉法で求められる発達支援体制の推進について、専門的な検討を進める。 ［B/条件付き推進］	【専門部会での検討へ】
13	保育士の確保 福祉人材確保・育成事業	12 別紙1	60万円 （年額） ※介護特会分除く。	【継 続】 保育士に限らず、介護人材についても支援を継続 ［A/推進すべき］	Q.金銭的なインセンティブのほか、加賀市で働き続けたいと思われるには？
14	学校教育課程での郷土史・文化学習の機会増 学校教育における郷土史・文化学習等	13	要精査	【継続・課題有】 児童・生徒、教職員に過剰な負担がかからないよう配慮しつつ、継続して、主体的・対話的な学びを促進。旧歴史民俗資料館の資料展示等も検討 ［B/条件付き推進］	Q.郷土史・文化学習に関する幅広い意見

施策項目番号	施策項目 事業名	資料番号	概算コスト （一般財源）	担当課の提案・課題・評価	検討会での論点［事務局提案］
16	保育料・給食費無償化の継続 保育料完全無償化事業	14	9,620万円 （年額）	【継続・課題有】 全国的に無償化が進む中、有償化は人口流出への影響懸念 ［B/条件付き推進］	Q.子育て世代の経済的支援に関する幅広い意見
16	保育料・給食費無償化の継続 学校給食費無償化事業	15	1億7,649万円 （年額）	【継続・課題有】 全国的に無償化が進む中、有償化は人口流出への影響懸念 ［B/条件付き推進］	
19	観光戦略による観光資源磨き上げ・ブランディング 観光誘客促進事業	16 別紙1	1億48万円 （年額） ※各種事業費総額	【継 続】 観光消費額の拡大を期待。地域経済の活性化、雇用につながる。 ［A/推進すべき］	Q.磨き上げるべき資源は？
19	観光戦略による観光資源磨き上げ・ブランディング インバウンド推進事業	17	405万円 （年額） ※各種事業費総額	【継 続】 インバウンド誘客（富裕層）へ継続投資 ［A/推進すべき］	
20	企業減税と産業構造多様化 企業誘致推進事業	18 別紙1	324万円 （誘致活動）	【継 続】 固定資産税等の免税はインセンティブとして効果的 ［A/推進すべき］	Q.企業誘致や産業の活性化に関する幅広い意見
20	企業減税と産業構造多様化 エアモビリティ産業創出事業	19	1,500万円 （施設整備）	【継続・課題有】 先行して取り組むことで、市の産業振興に寄与 ［B/条件付き推進］	
20	企業減税と産業構造多様化 デジタル人材育成事業	20	393万円 （年額）	【継続・課題有】 市の産業振興に寄与。成果は長期的な課題 ［B/条件付き推進］	
21・22・23	第3次産業の誘致/未来型商業エリアの開発の再調査・情報公開/未来型商業エリア開発の住民投票 未来型商業エリア関連事業	21 別紙1	1億1,000万円 （インフラ整備に係る初期費用）	【検討中】 様々な意見を踏まえ、検討中 ［C/慎重な判断が必要］	【有識者による分析・評価へ】
24	農林水産業支援 高付加価値化農産品等生産推進事業	22	60万円 （年額）	【継 続】 次世代育成は必須。国・県と連携し、推進 ［A/推進すべき］	Q.農林水産業支援に関する幅広い意見
24	農林水産業支援 新たな農業人材による産地活性化事業	23	4,676万円 （年額） ※一部交付税あり	【継 続】 農地維持、就農人口・移住者増に効果 ［A/推進すべき］	
26	全世代の女性の健康増進 全世代の女性の健康増進	24 別紙1	8,269万円 （年額） ※各種事業費総額	【継 続】 性差に由来する健康課題に対し、適切に対応していく。 ［A/推進すべき］	Q.女性のライフステージに応じた健康増進に関する事業にあたり、周囲（家族、地域、学校、企業等）の理解促進も重要。どのように周知啓発し、継続するか？
27	小型周遊バス導入 小型周回バス導入（実証）	25 別紙1	要精査	【実証運行を検討】 ルート設定や運行コストなどのハードルが高いが、実証としての導入を検討 ［B/条件付き推進］	Q.路線バスや乗合タクシー等を含む交通全体に対する意見、ルートの提案など

施策項目番号	施策項目 事業名	資料番号	概算コスト （一般財源）	担当課の提案・課題・評価	検討会での論点[事務局提案]
17	財政調整基金18億円への回復 事業の選択と集中（事業の実施・廃止基準の作成） **財政調整基金18億円への回復**	26		**【推進・課題有】** 目標としつつ、財政需要等から適切に判断 ［B/条件付き推進］	**Q.市の財政運営に対する幅広い意見**
18	事業の選択と集中（事業の実施・廃止基準の作成） **行政評価、事業継続評価**	27	**18万円** ※事業継続評価	**【推 進】** 市政の客観性や透明性の向上、安定的な行財政運営のため実施 ［A/推進すべき］	**Q.選択と集中をするための判断基準として留意すべきことは？**